

養鶏農協だより

—岡山県養鶏農業協同組合—

関東支場の諸施設充実 第一種鶏場も近く完工

茨城県竜ヶ崎市馴馬町の広大な高台に昭和 37 年 9 月以来着工中の関東支場は、38 年 6 月に孵卵部の第一期工事が完成、操業を開始したが引き続き種鶏部の建設を行なっている。現在第一種鶏場は完工に近く、種鶏約 4 万羽を飼養し、種雛を 1 万 5 千羽飼育している。

下に掲げた航空写真は、下部が支場本部と孵卵部で、上部が種鶏部第一種鶏場である。中央辺りのドーム型の屋根をもった建物は孵卵舎。一期工事で 1 万 5 千卵入り孵卵機 50 台を設置して操業しているが、両端の作業室、中央の冷暖房エアコンコントロール用ダクトからも、同規模の第二期工事が施工されることがうかがわれる。

孵卵舎の左に隣接する二階建てが営業部と事務所、右下端の二棟は育雛舎で、それぞれバタリ一育雛器が 30 台ずつ設置されている。育雛舎は、この他に平面育雛舎が一棟第二種鶏場内に建設されているが、この写真には写っていない。その他附属設備が散在している。

上方の第一種鶏場には種鶏舎が並列しているが、その規模は次の通りである。

- K 鶏 舎—6 間×97 間、自動給餌機 4 台、種鶏 7200 羽収容
- 第一 鶏 舎—7 間×50 間、自動給餌機 2 台、種鶏 4300 羽収容
- 第二 鶏 舎—7 間×40 間、自動給餌機 2 台、種鶏 3500 羽収容
- 第三 鶏 舎—7 間×50 間、自動給餌機 2 台、種鶏 4300 羽収容
- 第四 鶏 舎—7 間×38 間、自動給餌機 2 台、種鶏 3300 羽収容
- 第五 鶏 舎—7 間×53 間、自動給餌機 2 台、種鶏 4600 羽収容
- 第六 鶏 舎—7 間×38 間、自動給餌機 2 台、種鶏 3300 羽収容
- 第七 鶏 舎—7 間×50 間、自動給餌機 2 台、種鶏 4300 羽収容
- 第八 鶏 舎—7 間×36 間、自動給餌機 2 台、種鶏 3100 羽収容
- 第十 鶏 舎—7 間×33 間、自動給餌機 2 台、種鶏 2800 羽収容
- 種雄ペン鶏舎—20 棟、補充用種雄 600 羽収容

その他附属設備散在。引き続き第九鶏舎（7 間×40 間）、中・大雛鶏舎（4 間×30 間）二棟、トンネル鶏舎六棟を建設する予定。これで第一種鶏場は完工。第二種鶏場は平面育雛舎一棟のみ完工。第三種鶏場は未着手。

